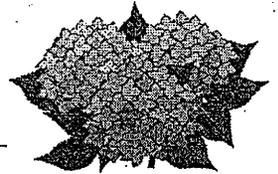


地区だより

Vol. 60
2007. 06. 12
発行 西湘放射線技師会



川面が若鮎の薫りで溢れかえり、紫陽花が咲き始め
蒸し暑さを感じ始める季節となりましたが、会員の
皆様方におかれましてはますますご健勝のことと
お慶び申し上げます。

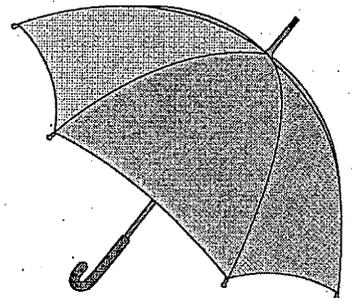
現役員の任期も既に一年が過ぎました。

無事に会務を遂行できたのは会員皆様方のご協力が
有ったの賜と感謝致しております。

残すところ一年をきりましたが、会の行事・会務を
役員一丸となって勤め上げる所存であります。

会の活動を盛り上げていく為に会員の皆様のご協力と
ご参加を宜しくお願い致します。

西湘放射線技師会 副会長
杉山 聖



総会報告

平成19年3月23日（金）18時30分より平成18年度西湘放射線技師会総会が、小田原市立病院2階会議室に於いて開催されました。

まず、総会司会者である宗像先生より、平成19年3月23日現在会員数85名のうち、出席者21名・委任状提出者43名合わせて64名となり、会則第4章20条の総会及び臨時総会は会員数の過半数の出席をもって成立するという規約を満たすといった平成18年度総会資格審査の報告がありました。

次に中根会長より挨拶があり、来年度は（神奈川）県技師会設立60周年記念行事が開催されるという報告や、我が西湘放射線技師会もあと数年で50年の節目を迎え、その折には盛大にお祝いし、大いに盛り上げたい旨、その節には会員並びに賛助会員皆様の更なるご協力を頂き、また近々県西部地区の合同による勉強会が開かれるといったお話を頂きました。

続いて議長の選出があり、市立病院の小林先生が推薦され、書記に磯貝先生（小澤病院）・加藤先生（小田原市立病院）の指名され、議題が進行されました。

※平成18年度事業報告では、地区委員の佐藤先生（小田原市立）・学術担当の大久保先生（山近記念病院）・福利厚生担当の名塚先生（湯河原厚生年金病院）・編集担当の小野先生（小澤病院）の先生方からご報告頂きました。

※平成18年度会計報告では、品田先生（小田原市立病院）よりご報告頂きました。

※平成18年度監査報告では、高岡先生（小田原循環器病院）より、会計報告が適正に処理されているというご報告を受けました。

その議案に対し、それぞれ満場一致の承認を得る事が出来ました。

続いて、

※平成19年度の事業報告案が、学術担当・福利厚生担当・編集担当の先生方からあり、承認を得ました。

次に、

※平成19年度会計予算（案）が会計担当の先生よりあり、これも承認されました。

※その他では、現在の会員移動等の報告があり、これもまた承認されました。

恙なく議案も終了し、議長並び書記の先生方の解任があり、総務担当の高橋先生（小田原市立病院）から、役員は日頃会員の為、激務終了後にかかなりの労力を使い夜遅くまで励んでいるという事や、またかなりボランティアの部分が強い事を忘れないで欲しい、そして会の運営は何よりも皆様の御協力がなくては前に進まない事も付け加えておきます！といった閉会のお言葉を頂き、無事平成18年度西湘放射線技師会総会を終了する事が出来ました。

以上ご報告申し上げます。

平成18年度西湘放射線技師会総会書記
磯貝和久・加藤玲子

特別企画:いきなり突然ご指名！遊友コーナー

今回、藤沢市民病院の佐藤幹也先生に、普段からバイブルとしてご愛読されているという、小泉吉宏氏の本についての感想等を中心に投稿して頂きました。

ブッタとシッタカブッタ

藤沢市民病院 佐藤幹也

「小泉吉宏」という方をご存知でしょうか？

彼は、『ブッタとシッタカブッタ』というシリーズの本を書いています。

それは、マンガというか、人生の道しるべをしるす本というか、哲学本というか、仏教の本というか・・・なんとも形容しにくい本で、難しいといえば難しく、簡単といえば簡単。根底には仏教の考え方が底にはあって、色々な悩みや考え事のヒントを与えてくれる。

正しいことは一つもなく、間違っているということも一つもない。

それならば、正義を掲げることすら悪なのではないの？とも思えたり・・・正しいことを貫くことって大事なのだ・・・とも思える本で、とにかくそこに意味があったりなかったり・・・と様々な解釈のできる本で、とてもおもしろい。

例えば、失恋の立ち直り方。立ち直り方といっても、バイブルのようなことは一つも書いていない。こうすると早く立ち直れるよ、なんてことも一言も書いていない。

一貫して、失恋したという事実を「そのまま」受け止めなさいということ、それが全てであり、それが自分なのだ。

豚に扮した仏さん（ブッタ）が、一つの恋を終えた豚の青年（シッタカブッタ）にそう語りかけます。

この「そのまま」というのがとつてもとつても難しいので、シッタカブッタは「そのまま」を考えてみると、『「そのまま」を追求すること自体も意味はなく、今起こっていること自体それがそのままなのだ』とブッタは言う。

シッタカブッタは、そんなこといわれても悲しいのは悲しいし、わけわかりません。

自分の足りなかったところはどこなのかと考えてみたり、はたまた価値観が合わなかったのだとそれ一つで片付けようとしたり、気を紛らわしに楽しいことをしてみたりと、いろんな思考をしてみます。さらには、自分の至らない部分を直して（直したつもりになって）新しい恋をしてみたりもします。でも毎回同じ。この失恋のループが続いてしまいます。

そうするとシッタカブッタは今度、自分の内面に目を向け始め、自分の色んな感情について考えます。

そして、それら全ては自分の中で起こっていることだということに気づき、そこでブツは言いました。「自分の見ているすべての物は自分の心の中にあるんだよ。」と。

とまあ、シツカブツは悩みそのものも自分ということに気づいて、立ち直っていく・・・ということなのです。が、これがハッピーエンドでもなければ、そこからがスタートといえるわけでもなく、かといって失恋の立ち直る方法というわけでもなく、悟りを開いた！というわけでもない。シツカブツはどこへゆく・・・

答えが出たといえば出たと思えるし、そうじゃないと思えばそうじゃないと思える。「そうだな〜」と、鵜呑みにしちゃってもいいといえればいいし、それはどうかなと疑うこともまたよしという、その時その時の自分の年齢や環境によって、色んな受け取り方ができる、そんな本なんです。

失恋の話は一例で、この他にも人生のことや、「考える」ということ、「見る」ということ、「記憶」のこととか色んなテーマの話があって興味深く読みました。

と、いうことですが、だからといってこの本を特別薦めるということはありません。私がこの本を読んで、「ほほお〜、こういうもの見方ってあるのか〜。おもしろいな〜。それじゃほんの少し参考にしようかな。」と思ったことを伝えたいと思ひまして、文章にさせていただきました。

なんか興味あるな〜と思えば、図書館に行って借りてみてもいいでしょうし、宗教っぽいな〜と思えば敬遠して頂いてもよろしいかと思ひます。各々それぞれの解釈にお任せします。あくまでその選択も感じたままの「そのまま」でということ・・・

※次回は小田原市立病院の尾川真太郎先生にバトンをお繋ぎします。



学術からのお知らせ

2007年度、学術計画

今年度も、昨年度と同じ会員による学術発表形式を予定しております。

時期については秋口(9月~11月)を想定しています。

その他、西湘技師会主催でない勉強会などがありましたら、編集部の協力をお借りまして随時、地区だよりなどで紹介していきたいと思っております。

あと、会員の皆様からの勉強会、研究会の情報などもお待ちしておりますのでご推薦よろしくお願いたします。

最後に、会員による学術発表の募集も同時にしております。テーマについては、施設・・の得意分野でも、アイデア、施設PR何でも結構です。

ご講演頂ける方がいらっしゃれば、学術までご連絡下さい。お待ちしております。



Lesson

西湘放射線技師会

夏季レクリエーションのお知らせ

福利厚生 宗像 達也
名塚 康弘

畦道の紫陽花が、赤や青と色々なグラデーションを奏でまして、目を楽しませてくれる今日この頃、会員の皆様に於かれましては、益々ご健勝の事と存じます。

さて、今年の夏は、ラニーニャの影響で猛暑であると、予想されていますので、暑さを吹き飛ばす元気が出るように、懇親会を企画いたしました。

是非、ご家族もお誘い頂きまして、みんなで楽しい時間を過ごす事ができればと、思っております。

「夏休みだから何処かに連れて行って!」と子供さんや奥様にせがまれているお父さん、ポイントを稼ぐ絶好のチャンスですよ!!

日時 平成19年 8月 3日 (金)
16:30~18:30

場所 石焼ビール苑 蛭田店
TEL 0465-39-3429
小田急線蛭田駅 徒歩 5分

会費	大人	4000円
	中学生~19歳	3000円
	小学生	2000円
	3歳~園児	1000円
	2歳以下	無料

後日案内のハガキをお送り致します。

尚、お酒を飲まれる方は、公共の交通手段をお使い下さい。



掲示板

平成19年6月12日現在

会員数 本会会員数 85名 賛助会員 20社

会員の移動

入会

西湘病院 伊勢田 環氏
小田原市立病院 尾川 真太郎氏

退会

杉本 津子夫氏
西湘病院 円城寺 正行氏

会費納入のお願い

会費の納入は適正な会の運営に支障をきたしますので、皆様のご協力をお願いいたします。（*会則により会費の納入はその年の4月末日までとなっております）

お知らせ

- ・本会の賛助会員である第一製薬株式会社の社名が変わりました。新しくは「第一三共株式会社」となりました。
- ・県西部地区（伊勢原、秦野、平塚、西湘）合同マンモグラフィー講習会は6月16日に開催されます。

編集後記

連日夏のような日差しに頭が溶けかかっている今日この頃……。今年には南米沖でラニーニャ現象が起きているそうです。この現象が起きるとその年の夏は猛暑が続き、冬は大雪になることが多いそうです。夏の猛暑には困ってしまいますが、スノーボード中毒の自分にとっては冬の大雪は天の恵みなんです。去年は暖冬の影響で深刻な雪不足になってしまい、ほとんど雪山に行けない日々でした……。なので今年には昨年よりも取り返すぐらいおもいきり滑ってこようと思っております。

おぐりん